

**「令和7年度 物流パートナーシップ優良事業者表彰」にて  
物流 DX・標準化表彰を共同受賞  
～医薬品物流におけるレンタルパレット共同利用プラットフォーム構築～**

大塚グループの物流を担う大塚倉庫株式会社（大阪市港区、代表取締役社長・濱長一彦、以下「大塚倉庫」）は、三甲パレットレンタル株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長：後藤利彦、以下「SPR」）および大塚グループ企業ほか医薬品メーカー10社とともに、12月23日（火）、砂防会館（東京都千代田区）で開催された「令和7年度 グリーン物流パートナーシップ会議 物流パートナーシップ優良事業者表彰」にて、部門賞である物流 DX・標準化表彰を共同受賞しました。

医薬品物流において、各社独自の自社パレット運用から、標準化されたレンタルパレットを共同利用するプラットフォームを SPR ほかメーカー各社と共に構築したことが評価されました。

**【受賞の背景と取組み】**

「2024 年問題」に代表される物流クライシスや環境課題は人々の健康を支える医薬品を安定供給する上で解決すべき重要な社会課題です。従来、医薬品業界では各社が独自の自社パレットを運用してきましたが、空パレットの長距離回送や、物流拠点での煩雑な仕分け作業、積み替え作業などといった非効率な事象が発生していました。

この課題を解決するため、大塚倉庫は SPR および医薬品メーカー各社と連携し、業界標準となる「レンタルパレット」への切り替えと、その共同利用プラットフォームの構築を推進しました。



←今回、採用した SPR レンタルパレット。  
JIS 規格に準拠した 11 型で、片面四方差し。RFID および QR コードを標準装備している。

## 【主な成果】

### 1. 輸送網の効率化と環境負荷低減

従来、洗浄拠点への空パレット返却のために長距離輸送（例：群馬～徳島間 約 640km）が必要でしたが、レンタルパレットの共同利用により全国の最寄りデポへの返却が可能となりました。このモデルケースではCO2排出量を97.3%（年間116.9t-CO2）削減、トラック運行時間を年間1,750時間削減し、ドライバーの労働負荷軽減にも寄与します。

### 2. 物流DXによるトレーサビリティの実現

導入したレンタルパレットにはRFID およびQRコードが標準搭載されています。パレット個体管理システムと積載製品情報を紐づけることで、サプライチェーン上の位置情報や移動履歴を可視化し、より安全で確実な医薬品物流（トレーサビリティ）を実現します。

### 3. 資源循環（サーキュラーエコノミー）への貢献

破損したパレットや従来使用している自社パレットを廃棄せずリサイクル原料として再利用するスキームを採用し、資源の有効活用と新規製造時のCO2削減にも貢献しています。

## 【今後について】

大塚グループの企業理念「Otsuka-people creating new products for better health worldwide（世界の人々の健康に貢献する革新的な製品を創造する）」のもと、本取り組みをモデルケースとして協働範囲を拡大させていくことで、医薬品業界全体でのパレット共同利用プラットフォームの構築を目指します。持続可能な物流網の構築を通じて、社会課題の解決と安定供給責任を果たしてまいります。



（写真左から・敬称略）

大塚倉庫株式会社（ロジスティクス本部課長：阿部直弘）、国土交通省大臣官房総括審議官：岡野まさ子、三甲パレットレンタル株式会社（取締役社長：羽鳥信）、三甲株式会社（常務取締役 東京支店長：原田利之）

【会社概要】

大塚倉庫株式会社（Otsuka Warehouse Co.,Ltd.）

設 立 : 1961 年 11 月 22 日  
資 本 金 : 8 億円  
代 表 者 : 代表取締役社長 濱長 一彦（はまなが かずひこ）  
本 社 所 在 地 : 大阪市港区石田 1 丁目 3 番 16 号  
事 業 内 容 : 倉庫業および運送事業

この件に関するお問合せは、下記にお願いします。

大塚倉庫株式会社 総務人事部

〒104-0053 東京都中央区晴海 4-7-4 CROSS DOCK HARUMI 2F

TEL : 03-5843-2010

Email : owh\_pr@otsuka.jp

URL : <https://www.otsukawh.co.jp/>